

教科名 **音楽** 科

1 授業改善の視点とその方策

1年	2年	3年
<p>○授業のわかりやすさ (そう思う) 96%</p> <p>○黒板、プリントのわかりやすさ (そう思う) 88%</p> <p>○質問、意見の言いさすさ (そう思う) 79%</p> <p>○授業の理解度 (そう思う) 70%</p> <p>○集中度 (そう思う) 81%</p> <p>○挙手、発言 (そう思う) 48%</p> <p>○予習・復習 72%</p> <p>※すべての生徒に、わかりやすく授業内容を伝えるためのプリントや板書について工夫をする視点で方策を考えた。</p>	<p>○授業のわかりやすさ (そう思う) 88%</p> <p>○黒板、プリントのわかりやすさ (そう思う) 80%</p> <p>○質問、意見の言いさすさ (そう思う) 64%</p> <p>○授業の理解度 (そう思う) 72%</p> <p>○集中度 (そう思う) 74%</p> <p>○挙手、発言 (そう思う) 44%</p> <p>○予習・復習 66%</p> <p>※すべての生徒に、わかりやすく授業内容を伝えるためのプリントや板書について工夫をする視点で方策を考えた。</p>	<p>○授業のわかりやすさ (そう思う) 84%</p> <p>○黒板、プリントのわかりやすさ (そう思う) 82%</p> <p>○質問、意見の言いさすさ (そう思う) 72%</p> <p>○授業の理解度 (そう思う) 71%</p> <p>○集中度 (そう思う) 78%</p> <p>○挙手、発言 (そう思う) 51%</p> <p>○予習・復習 63%</p> <p>※すべての生徒に、わかりやすく授業内容を伝えるためのプリントや板書について工夫をする視点で方策を考えた。</p>

2 生徒の変容の状況および成果

1年	2年	3年
<p>○板書、プリントの連携を意識した。また、テンポよく内容を進め集中をきらさないよう意識した。それにより、前回とほぼ同じ授業の集中度を保つことができているので、引き続きメリハリある授業を心掛けたい。</p> <p>○学習内容の復習のために作成するプリントは、宿題にするよりも授業内に時間をとる方が書き込む確率が高いことがプリント点検から読み取れたので、家庭でも音楽に興味をもって主体的に学習する方法を模索していきたい。</p>	<p>○授業での、生徒のつぶやきや、質問に出来る限り答えるようにした。その場で解答できない質問には次の授業までに調べ、答えを返すよう意識した。</p> <p>○家庭で音楽の学習をすることは意識して課題を出さないと取り組みにくいので、家庭で話題になるような音楽家やCMなどで使われているクラシック、教科書に掲載してある「身近な音」について授業に盛り込むようにした。音楽番組などを観たという生徒の話も多少増えた。</p>	<p>○2学期に、音楽史など比較的難しい学習があるため、ポイントをまとめた資料で】授業をすすめた結果、「わかりやすさ」があがっていた。</p> <p>詰め込みすぎず、適度な学習内容にすることも大切なことがわかった。</p> <p>○歌唱についても、学習支援員のサポートを活用し、コロナ禍で歌えなかった2年間をうめられるよう効率よく授業を行った結果、練習が充実したと思われる。</p>

3 次年度に向けての課題

1年	2年	3年
<p>○全体的に音楽に対する興味が高く、意欲的に取り組む生徒が多いため、やや高めハードルを設定し成功した時の達成感をさらに高めたい。</p> <p>○特別支援が必要な生徒も含め温かな雰囲気授業がすすめられるよう事前の準備を確実にこなす。</p>	<p>○合唱コンクールを経て歌のスキルと向上心が高まったと感じるため、最上級生として本格的な合唱に取り組める下地を作りたい。また、リーダーが練習を進めたり、アドバイスができるようなスキルを授業内でつけていきたい。</p>	<p>○歌唱が大幅に削減された学年でも、練習の工夫で達成感、充実感を味わえるところまで力を高める方法を考えていく。音楽室の配置だけでなく、使用する機材やCDもさらに充実させ最高学年としての合唱や、儀式での手本を見せられるよう成長させたい。</p>